

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32107	PowerPoint演習 PowerPoint skill	山田麻由		専門	1	選択	1・2 後期
科目の概要							
<p>ビジネスの現場では、情報を効果的に伝えるためのプレゼンテーション資料を作成するスキルが必須である。この演習では、効果的なプレゼンテーションとはどのようなものかを学び、その技能と知識を身につけることを目的とする。</p> <p>初級・中級・上級レベルへとステップアップしながらPowerPoint 2016の操作技術を修得する。また、プレゼンテーション作成検定試験3級以上への受験にも挑戦する。本講義の前半はプレゼンテーション作成検定試験の出題傾向の把握と対策を行う。そこで身につけた知識とスキルを活用し、授業の後半からはより実践的なスライド資料作成を行う。聴き手にどのようなニーズがあり、どんな問題を抱えているかを洗い出し、プレゼンテーションという形式で解決策を提案・提示するスキル（pisa型学力）を修得する。</p> <p>使用アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2016</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 効果的なプレゼンテーションとは何か、その定義を確認し必要性を学ぶ。</p> <p>② PowerPoint 2016の基本操作を学ぶ。</p> <p>③ 情報が整理され、分かりやすいプレゼンテーション資料をデザインする方法を学ぶ。</p> <p>④ 聴き手の立場に立った効果的なスライドストーリーの作成方法を学ぶ。</p> <p>⑤ 授業で学んだ成果を、プレゼンテーション作成検定試験に活かす。</p>				<p>① 効果的なプレゼンテーションの概要と必要性が理解できる。</p> <p>② PowerPoint 2016の基本操作をマスターできる。</p> <p>③ 収集した情報を整理し、分かりやすいプレゼンテーション資料をデザインすることができる。</p> <p>④ 聴き手の立場に立った効果的なスライドストーリーを作成できる。</p> <p>⑤ プレゼンテーション作成検定試験3級以上に合格できる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自らの意志と責任で学習を進め、あらゆる事を自分事として捉えていくことができる。					
	働きかけ力	困難があっても先生や友人などに助言を求め、自ら解決に向けて努力できる。					
	実行力	頭で考えるだけでなく、実際に行動に移しトライアンドエラーを実践できる。					
考え抜く力	課題発見力	与えられた課題を解くだけでなく、自ら課題を発見し解決に向けた道筋を立てて行動できる。					
	計画力	行動を起こす前にビジョンを明確にし、タスクを細分化したうえで次の行動を決められる。					
	創造力	前例や事例をよく調べた上で、新しい視点で既存の枠組みを捉え直すことができる。					
チームで働く力	発信力	相手に正しく伝わっているかどうかを確認しながら、適切な方法で発信できる。					
	傾聴力	話している言葉の内容だけでなく、意志伝達の際の全体像を汲み取って聴くことができる。					
	柔軟性	一度決めた目標であっても、変更の必要性があれば柔軟に対処できる。					
	状況把握力	全体のなかで常に現在地を把握することに努め、状況を俯瞰し適切な対応ができる。					
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	生活のなかに適度に休む時間を設け、バランスよく学習を進めることができる。					
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト無し。舞授業後、ClassroomにてPDF資料を配布。</p> <p>参考文献：プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集（3級～1級）（日本情報処理検定協会編） Power Point 暗黙のルール（株式会社マイナビ出版）</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>他科目との関連：コンピュータ基礎演習、Word応用演習、Excel基礎・応用演習</p> <p>資格との関連：情報処理士・ウェブデザイン実務士・上級秘書士（メディカル秘書）</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>ビジネスの現場では、プレゼンテーション資料を作成するスキルは必須である。本講義で学んだことを他の授業でのスライド作成や将来の仕事に活用することを意識し、効果的なプレゼン資料作成のための知識や技術を身に付けましょう。</p>				<p>不明な点は随時、担当教員に質問すること。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	40	①		<中間課題> 与えられたテーマについて情報を収集・整理し、プレゼンテーション資料を作成し提出する。 テーマ：未定（初回授業で提示します） （評価のポイント） ・授業内で学修したPowerPointの基本的な操作方法を用いてスライドを作成できているか。 ・資料の作成要件を理解し、それを満たしているか。 ・提出期限に間に合っているか。 ・聴き手を具体的に想定しようとしているか。
				②	✓	
				③	✓	
				④		
				⑤		
		レポート	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	50	①	✓	<最終課題> 以下の2つのテーマのうちどちらか1つを選択し、プレゼン原稿とスライドを作成し提出する。 ①「未定（初回授業で提示します）」 ②「就活自己PR資料」 （評価のポイント） ・授業内で学修したPowerPointの応用的なスキルを活用してスライドを作成できているか。 ・資料の作成要件を理解し、それを満たしているか。 ・提出期限に間に合っているか。 ・選択したテーマに対して具体的に聴き手を想定できているか。 ・聴き手が必要とする情報を取捨選択し整理できているか。 ・飛躍や破綻のないスライドストーリーを作成できているか。 ・自身の作成したスライドストーリーに基づいたスライドを作成できているか。 ・見やすさや分かりやすさを重視してスライドをデザインできているか。		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】自らの意志と責任で学習を進め、あらゆる事を自分事として捉えていくことができる。 【実行力】頭で考えるだけでなく、実際に行動に移しトライアンドエラーを実践できる。 【課題発見力】与えられた課題を解くだけでなく、自ら課題を発見し解決に向けた道筋を立てて行動できる。 【創造力】前例や事例をよく調べた上で、新しい視点で既存の枠組みを捉え直すことができる。 【発信力】相手に正しく伝わっているかどうかを確認しながら、適切な方法で発信できる。 【傾聴力】話している言葉の内容だけでなく、意志伝達の際の全体像を汲み取って聴くことができる。 【規律性】遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S（秀）評価 ①小テストにおいて、時間内に処理条件どおりのことが100%できている。 ②授業内で行う「練習問題」を授業時間内及び指定された期日までに完成し、指定された場所にデータ保存されている。 ③テーマに基づいたプレゼン資料の作成において、効果的に見せるための工夫が随所にみられるスライドで、各スライドの「ノート表示」上に、発表のための説明文が詳しく記載されている。 ④ プレゼンテーション作成検定試験 1級にチャレンジする。 ⑤学習態度にある7項目が達成できている。 A（優）評価 上記項目①②③ができ、プレゼンテーション検定試験2級以上にチャレンジすること。⑤の学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。	B（良）評価 ①小テストにおいて、時間内に処理条件どおりのことが80%できている。 ②授業内で行う「練習問題」を授業時間内及び指定された期日までに完成し、指定された場所にデータ保存されている。 ③テーマに基づいたプレゼン資料の作成において、効果的に見せるための工夫が随所にみられるスライドである。 ④プレゼンテーション作成検定試験 3級にチャレンジする。 ⑤学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。 C（可）評価 上記項目①が60%でき、③のテーマに基づいたスライドができていること。⑤の学習態度にある7項目のうち4項目が達成できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション 授業のねらいと進め方の説明 プレゼンテーション能力の必要性、「Power Point 2016」の基本操作説明、効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	プレゼンテーション能力の必要性、Power Pointの基本操作を理解する	(予習) シラバスを読む Power Pointの起動と終了ファイル保存の確認をする	90	主体性 傾聴力 規律性
2	○スライド作成 初級-1 基本的なスライドの作成、スライドの編集・加工操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞 テーマをもとに効果的なスライド1枚を作成	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	基本的なスライドの作成、スライドの編集・加工操作ができる	(復習) スライドの編集・加工操作確認をする (予習) 図形・表の挿入操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	○スライド作成 初級-2 図形・表の挿入操作やスライドのデザイン設定操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	図形・表の挿入操作やスライドのデザイン設定ができる	(復習) 図形・表の挿入操作を確認をする (予習) 写真、イラストの挿入操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
4	○スライド作成 初級-3 写真、イラストの挿入操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	写真、イラストの挿入操作ができる	(復習) 写真、イラストの挿入操作を確認をする (予習) アニメーション、画面切り替え操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
5	○スライド作成 初級-4 アニメーション、画面切り替え、サウンド効果の操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	アニメーション、画面切り替え、サウンド効果の操作ができる	(復習) アニメーション、画面切り替え操作確認をする (予習) 印刷手順と形式(配布資料、ノート)を確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
6	○スライド作成 初級-5 スライドの印刷操作。目的に合わせた様々な形式の印刷操作を学ぶ 効果的なスライド作品の鑑賞	講義 演習 効果的なスライド作品の鑑賞のフィードバックをする	配布資料の目的に合わせた形式での印刷設定ができる	(復習) 印刷手順と形式を確認をする (予習) 背景画像、グラフ挿入操作の確認しておくこと	90	主体性 実行力 傾聴力 規律性
7	○スライド作成 中級-1 スライドの背景画像、特殊文字、グラフの挿入操作を学ぶ	講義 演習 グラフ挿入操作のフィードバックをする	背景画像、特殊文字、グラフの挿入操作ができる	(復習) 背景画像、グラフ挿入操作確認をする (予習) 画面切り替え、サウンド効果操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力
8	○スライド作成 中級-2 効果的なスライドの作成。画面切り替え、サウンド効果、アニメーションの同時動作設定操作を学ぶ	講義 演習 アニメーション効果のフィードバックをする	画面切り替え、サウンド効果、アニメーションの同時動作設定ができる	(復習) 画面切り替え、サウンド効果操作確認をする (予習) ビデオの挿入(ネット上のYou Tube動画)設定操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○スライド作成 中級-3 ビデオの挿入(ネット上のYou Tube動画)設定操作を学ぶ ○小テスト(初級-中級レベル)	講義 演習 小テストの模範解答のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	初級・中級レベルで学習した操作ができる	(復習) 初級・中級レベル操作確認をする (予習) 配布資料ワンポイント集の複数スライドの共通設定、スライドマスタ、リンク操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
10	○スライド作成 上級-1 複数スライドの共通設定、スライドマスタ、リンク操作を学ぶ	講義 演習 スライドマスタ、リンク操作のフィードバックをする	講義 演習 スライドマスタ、リンク操作のフィードバックをする	(復習) スライドマスタ、リンク設定操作を確認をする (予習) 配布資料ワンポイント集のテキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成、グラフの項目別アニメーション設定操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性
11	○スライド作成 上級-2 テキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成、グラフの項目別アニメーション設定を学ぶ	講義 演習 テキストファイル(CSV形式)のフィードバックをする	テキストファイル(CSV形式)を使用したグラフの作成ができる	(復習) テキストファイルを使用したグラフ作成操作を確認をする (予習) 初級、中級で学んだ操作を確認しておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性
12	○プレゼンテーション作成検定試験対策 3級~2級の検定級の概要説明 検定試験対策として模擬試験を実施	講義 演習 模擬試験問題の解答、採点方法のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	3~2級に出題される試験問題を理解できた 3級(図形・表・画像・背景・アニメーション効果の設定) 2級(グラフ・画面切り替え・背景画像の設定)	(復習) 3~2級の問題確認をする 3級(図形・表・画像・背景・アニメーション効果の設定) 2級(グラフ・画面切り替え・背景画像の設定) (予習) 上級で学んだ操作を確認しておくこと	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	○プレゼンテーション作成検定試験対策 1級の検定級の概要説明 検定試験対策として模擬試験を実施	講義 演習 模擬試験問題の解答、採点方法のフィードバックをする 個々の解答データは共通のホルダーに保存、個々にフィードバックをする	1級に出題される試験問題を理解できた (スライドマスター・リンク・スライドの並べ替え・テキストファイルグラフ設定)	(復習) 1級の問題確認をする (スライドマスター・リンク・スライドの並べ替え・テキストファイルグラフ設定) (予習) 自分で調べてみたいテーマについてインターネットで情報収集しておくこと	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	○テーマに基づいたプレゼン資料の作成① ネットで情報検索した情報を基に、視覚資料を効果的にデザインする 表示「ノート」への文書記載の方法により発表原稿を作成する	講義 演習 表示「ノート」記載方法のフィードバックをする 二人一組で作成したスライドの講評をする	情報検索を基に視覚資料を効果的にデザインできた(3スライド)	(復習) テーマに沿った、伝えたいことが効果的に工夫されたスライド作成をする 表示「ノート」への説明文を考える (予習) スライド6枚~9枚の説明原稿を考えておくこと	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○テーマに基づいたプレゼン資料の作成② 14回目の授業の継続、スライドの完成(6~9枚)、6~9枚のスライドの説明原稿の完成	講義 演習・発表 完成スライドの評価ポイントのフィードバックをする 二人一組で作成したスライドの講評をする	プレゼン資料スライド6~9枚を完成できた	(復習) テーマに沿った、伝えたいことが効果的に工夫されたスライドとノートへ説明文を完成する	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力